

★当院では骨粗鬆症の治療に力をいれます！

骨粗鬆症は脳卒中と同様に寝たきりの原因と言われておりコッ卒中と最近はいわれています。将来の骨折の予防の為に治療が必要です。女性ホルモンが低下すると骨が脆くなり 60 才以上の女性は年齢と共に有病率が高くなります。食事ではなかなか改善が見込めません。

診断：骨密度か「脊椎の圧迫骨折がないか」で判断

骨密度検査は手や踵は不正確な為、当院ではより詳細な股関節と腰椎で測定します

脊椎の圧迫骨折：いつの間にか骨折といわれており無症状でも骨が折れている事があります（身長が短くなって背中が丸まってくる）。

治療：診断がつけば採血で骨吸収マーカーをチェックします。その結果で注射の治療か内服の治療をします。

イベニティー：1/月 注射 ￥5000 円（1 割負担）

プラリア：1/半年 注射 ￥3000 円（1 割負担）

ビスホスホネート：1/週 内服 ￥1000 円（1 割負担）

ビビアント：女性ホルモン 毎日内服 ￥600（3 割負担）

治療の開始前に歯医者を受診して下さい。

抜歯の必要があれば先に治療しておく必要があります。

運動：薬だけでは骨密度を上げる効果は乏しく、「ノルディックウォーキング」や「踵落とし」をお勧めします。

食事：Ca と VitD, VitK が必要で牛乳、干し椎茸や鮭、納豆など

→ご希望があればオンラインでの栄養指導が可能です